

【特別寄稿】桐技会 会報 No. 9 & 卒業生からの報告 ⑤

筑波大学 医療科学類同窓会 『桐技会』



第4回桐技会総会が6月12日に大学内で開かれ、15名ほどの同窓生が集まりました。総会では昨年度の活動報告と今年度の計画について話し合われました。総会後にはつくば市内において懇親会が開かれました。



2 回生リレー原稿

筑波メディカルセンター病院

長峯幸子

こんにちは、2期生の長峯幸子です。今回近況報告ということで、私が普段どんな仕事をしているかについて書いていこうかと思えます。

私は筑波大学を卒業してから筑波メディカルセンター病院で勤務しています。メディカルセンターといえば実習でもまわる病院ということでわりと馴染みがある病院かと思えます。検査科には検体検査、病理検査、生理機能検査の部門があり、私は生理機能に所属して働いています。生理機能では心電図や負荷心電図、肺機能、脳波、伝速、超音波検査などの検査をしています。その他採血、健診センターでの業務があり、毎日ローテーションでいろいろな検査を担当しています。働き始めたころは覚えることがたくさんあり、1つ覚えたらまた



次の検査、というふうに毎日があつという間に過ぎていました。働き始めて2年半ぐらいになりますが、本当にいろいろな検査を経験させてもらっています。現在は心エコーの研修をしています。独り立ちはまだまだといったかんじですが、先輩方の指導のもと日々がんばっています。今年はその心エコーの分野で初めての学会発表もあります。

またメディカルセンターでは当直業務があるため、当直中は検体検査も担当します。三次救急の病院ということで当直帯は忙しいことありますが、ミスのないよう注意しながらやっています。

病院の規模やその病院の方針によって検査内容や体制などは様々です。私はこの病院に就職し、いろんな経験をすることができて本当によかったと思います。そのぶん知識が浅くなっている検査もあるので、そこは自分で勉強して補っていかなくてはと思っています。

病院就職を考えているかたは、自分が将来どんな検査技師になりたいかをよく考えて、どういった病院に就職すべきか考えるといいかと思います。

短いですが、以上で私の近況報告とさせていただきます。